



株式会社 長大

人・夢・技術

News Release

2019年2月14日

株式会社 長大

アジア新興国の PPP の普及に向けた研修にグループ社員 3 名を派遣 東洋大学 PPP スクール、JICA、インドネシア政府機関 (IIGF) が共催 インドネシア・南スマトラ州職員向け PPP 研修に講師派遣 PPP の進展を通じて経済発展に貢献する CSR の一環で

株式会社長大(東証一部上場、証券コード 9624。永治泰司・代表取締役社長。以下「当社」)は、2月12日(火)と同13日(水)の両日にわたって、インドネシアのバンドン(Bandung)市で開催された「南スマトラ州向け PPP トレーニング」(PPP Training for South Sumatera Provincial Government)の研修に、東洋大学アジア PPP 研究所(東洋大学 APPPI)の要請を受けて、講師を派遣いたしました。

本研修は、東洋大学 APPPI が、JICA(独立行政法人国際協力機構)、インドネシア共和国の政府保証機関である IIGF (Indonesia Infrastructure Guarantee Fund) と共同で開催しました。インドネシア国内の地方自治体職員における PPP 事業に対する知識がまだまだ浸透していない現状が浮き彫りとなる中、適切な PPP 事業の進め方や在り方を学習する機会とし、自治体職員のキャパシティ・ビルディングにつなげて、地方自治体における PPP を推進することを目的にしたものです。

バンドン市内にあるフォー・ポイント・バイ・シェラトン・バンドン・ホテルで開催された今回の研修には、公共セクターから南スマトラ州の自治体職員を中心に、総勢約 30 名が参加いたしました。

研修プログラムは主に、東洋大学 APPPI が全体のプログラムをアレンジしています。

初日は、はじめに PPP の基本的な知識の習得を目的とした講義群を置き、その後に「交通・運輸」(Transportation)、「住宅供給」(Housing Supply)、「上水供給」(Water Supply)、「Energy」(エネルギー)をテーマに、日本の実例と共に、インドネシア法制度に則った活用方法などを紹介するセッションで構成。2日目の前半部は、初日の研修を受けて、グループワークを実施しています。なお、2日目の後半部は、IIFG が引継ぎ、ケーススタディとグループディスカッションで構成された研修を実施しました。(⇒本研修プログラムは参考資料 2 をご参照)

当社が、当社グループ会社である基礎地盤コンサルタンツと共に、東洋大学 APPPI から要請を受けて講師とし

て派遣したのは、以下の3名になります。3人はいずれも東洋大学 PPP スクール(東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻修士課程)の修了生になります。

氏名	所属	PPP スクール修了
加藤 聡	長大 経営企画本部財務・法務部長	2013 年
青野 史規	基礎地盤コンサルタンツ 営業本部新事業開発部長	2016 年
美濃部 順一郎	長大 海外事業本部海外営業企画部課長	2018 年

他に講師として参加したのは、東洋大学から、国際学部教授でアジア PPP 研究所長でもあるサム田渕氏、経済学研究科公民連携専攻准教授の難波悠氏、アジア PPP 研究所シニアスタッフの高井史代氏の3名でした。

当社は、この3人のほかにも、2013年に修了した大浦雅幸(長大 事業推進本部事業企画部課長)のほか、現在は、2018年に入学した小林章三(長大 事業推進本部 PPP 開発部長)が、東洋大学 PPP スクールに在学中です。こうした東洋大学との深い関係もあって、今回の講師派遣の要請を受けた当社と基礎地盤が、3名の講師派遣に応えたものです。

なお、今回の派遣講師の一人である加藤聡は、東洋大学 APPPI が 2018 年 8 月にフィリピンのセブ州で、自治体職員向けに2日間にわたって開催した同様の PPP 研修でも講師を務めました。また、加藤は、2019 年度から、東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻の客員教授に就任することとなり、「Global Infrastructure PPP」の講義を担当する予定です。

当社は引き続き、インドネシアやフィリピンなど東南アジアを中心に、PPP の進展や、引いてはこうした新興国の経済発展に貢献すべく、CSR(企業の社会的責任)の一環として、社員の派遣等を通じて、今後も同様の研修や講演活動等にも積極的に関与して参る所存です。

■お問い合わせ

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

<p>加藤聡 (かとう・さとし) 株式会社長大 経営企画本部 財務・法務部長 長大フィリピン・コーポレーション 社長</p> <p>E メール: katou-sa@chodai.co.jp 電話: 03-3639-3465</p>	<p>美濃部順一郎 (みのべ・じゅんいちろう) 株式会社長大 海外事業本部 海外営業企画部課長 長大マニラ駐在員事務所長</p> <p>E メール: minobe-j@chodai.co.jp 電話: 03-6860-5974</p>
---	---

■参考資料:

1. 当日の写真 (解像度が高いデータは別途ご提供いたします)



▲ 会場全体の風景



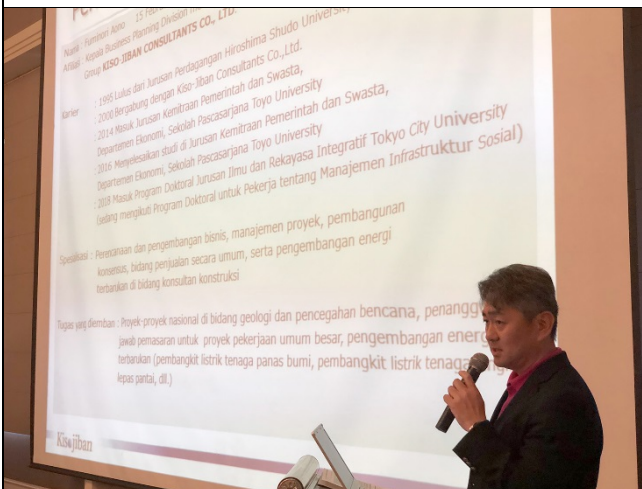
▲ 講義をする東洋大のサム田渕教授



▲ 加藤聡・長大経営企画本部財務・法務部長



▲ 美濃部順一郎・長大海外事業本部海外営業企画部課長



▲ 青野史規・基礎地盤コンサルタンツ営業本部新事業開発部長



▲ 終了後の全体写真

2.プログラム

日時： 2019年2月12日(火)・13日(水)

場所： フォー・ポイント・バイ・シェラトン・バンドン・ホテル(バンドン市)

タイムスケジュール：



PPP Training for South Sumatera Provincial Government

Organised by Toyo University/JICA and IIGF Institute

1st Day (12th of February, 2019)

	Contents	Responsible for
9:00~ 11:30 (2.5h)	<u>Session 1: Why PPP? The Concept of PPP (Lecture)</u> ● Introduction ● Benefits and Types of PPP ● If a project should go under PPP or not ● Project Appraisal	Prof. Sam Tabuchi & Assoc. Prof. Yu Namba
	11:30~11:40 Break	
11:40~ 13:00 (80mins)	<u>Session 2: Case Introduction & Discussion (1): Transportation</u> ● Presentation by Mr. Haga ● Discussion theme: PPP project as a part of community development	Mr. Katsuyuki Haga
	13:00~14:00 Lunch	IIGF
14:00~ 15:20 (80mins)	<u>Session 3: Case Introduction & Discussion (2): Housing Supply</u> ● Presentation by Mr. Mizushima ● Discussion theme: Lessons& Learned from Japanese Housing Policy	Mr. Kei Mizushima
	15:20~15:30 Break	
15:30~ 18:00 (2.5h)	<u>Session 4: Case Introduction & Discussion (3): Water Supply& Energy</u> ● Case of Butuan, the Philippines (Focus on Bulk Water) – Presentation by Dr. Kato ● Case of Bandar Lampung Water Supply PPP – Presentation by Mr. Djoko Sarwono, ● Case of Energy – Presentation by Mr. Aono ● Discussion theme: Private views vs public views on PPP projects	Dr. Satoshi Kato, Mr. Djoko Sarwono, Mr. Fuminori Aono

2nd Day (13th of February, 2019)

	Contents	Responsible for
9:00~ 10:00 (1.0h)	<u>Session 5: Brief Findings from JICA Policy Recommendation Study</u> ● Presentation by Assoc. Prof. Namba ● Q&A sessions	Prof. Sam Tabuchi & Assoc. Prof. Yu Namba
10:00~ 12:00 (2.0h)	<u>Session 6: Case Introduction & Discussion:</u> ● Hospital PPP project case/plan presentation by Participants ● Vocational Training PPP project case/plan presentation by Participants ● Case discussions by participants: (1)Vocational Training, (2)Hospital ● Group Discussion (divided into 4 groups)	IIGF
	12:10~13:30 Lunch	
13:00~ 14:30 (1.5h)	<u>Session 7: Presentation of Group Discussion & Conclusion</u> ● Group Presentation (15mins×4 Groups) ● Closing Remarks	IIGF